

履 歴 書

令和 7 年 3 月 31 日 現在

フリガナ	オカダイ タロウ					写真添付欄 1 縦 36 ～ 40 mm 横 24 ～ 30 mm 2 本人単身 胸から上、脱帽 3 画像ファイル貼り付けまたは 白黒・カラー写真のり付けの いずれも可 4 作成日前6月以内に撮影 5 写真貼り付けの場合は裏面 に氏名を記載					
氏 名	岡大 太郎										
ローマ字表 記	OKADAI Taro										
生年月日	昭和	40	年	8	月			14	日	履歴書作成日 現在満年齢	(59 歳)
賞	有・無		H27.11.3 紫綬褒章			罰・処分歴等		有・無		H30.12.10 停職10日 学生に対するセクシュアルハラスメントによる	
現 住 所	〒 700-0000 岡山県岡山市北区〇〇町3丁目〇〇〇-〇〇 △△△△ハイツ203号										
連 絡 先	〒 700-0200 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入) 岡山県岡山市南区〇〇町□□1丁目〇〇〇〇-〇〇〇 △△△△101号 〇〇方										
電話番号	(自 宅) 086 - 000 - 0000					(携 帯) 080 - 0000 - 0000					
メールアドレス	okayamauniversity@okayama-u.adm.ac.jp										

学歴 【高等学校・高等専門学校・専門学校等・短大・大学・大学院】										
元号 (西暦)	年	月	～	元号 (西暦) (卒業・修了見込を含む)	年	月	学校等名称(学校, 研究科, 学部, 学科, 専攻, 課程, コース)	正規 修学年 数	修了区 分	夜間・通信
昭和	56	4	～	昭和	58	9	岡山県立〇〇高等学校普通科	3	退学	通信課程
昭和	59	4	～	昭和	62	3	岡山〇〇〇〇専門学校情報システム科	2	退学	
昭和	62	4	～	昭和	63	3	〇〇〇〇大学附属英語学校	1	修了	
平成	1	4	～	平成	6	3	岡山大学法学部第二部法学科	5	卒業	夜間課程
平成	6	4	～	平成	8	3	岡山大学大学院法学研究科修士課程〇〇〇〇専攻	2	修了	
			～							

外国での留学・研修歴【学歴と重なる場合も記載すること】										
元号 (西暦)	年	月	～	元号 (西暦) (卒業・修了見込を含む)	年	月	学校・研修先名称	職 名	研修内容	国名
昭和	62	4	～	昭和	63	3	〇〇〇〇大学附属英語学校	学生	語学留学	オーストラリア
			～							

(注) 手書きの場合、訂正箇所は二重線で抹消すること(押印不要)。記載しきれない項目は別紙様式4に記載のこと。
性別欄: 記載は任意であり、未記載とすることも可能です。なお、未記載の場合は、採用決定後に確認を行いますことを御了承願います。
罰・処分歴等欄: 刑事罰のみでなく、過去に学生・生徒・児童・幼児に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。
本履歴書の記載内容については必ず証書等により又は在籍機関等に直接確認のうえ、相違脱漏のないよう本人が作成してください。
経歴詐称があった場合は採用取り消しや懲戒解雇等になることがあります。
また、採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は、採用日に遡及して給与を返納しなければならないことがあります。

学 位													
元号 (西暦)	年	月	日	学位区分	専攻分野	取得学校名	元号 (西暦)	年	月	日	学位区分	専攻分野	取得学校名
平成	8	3	25	修士	法学	岡山大学							

取得した学位に付記された専攻分野を記入す

学位は修士以上のものを記入すること。

免許・試験・資格等													
元号 (西暦)	年	月	日	名 称			元号 (西暦)	年	月	日	名 称		
平成	3	11	24	TOEIC 860点			昭和	60	1	27	高等学校卒業程度認定試験		
平成	12	6	15	社会保険労務士(第〇〇〇〇号)			平成	26	6	30	平成26年度中国・四国地区国立大学 法人等職員採用試験(事務)		
平成	25	4	2	医師免許(第〇〇〇号)			平成	27	4	15	〇〇専門医(第△△△号)□□学会		

職 歴 等											
元号 (西暦)	年	月	～	元号 (西暦) (退職見込を含む)	年	月	所 属 組 織(部・課・研究室名)	職 名	職務・研究従事内容	雇用形態	健康保険 加入の有 無
昭和	63	4	～	平成	1	3	〇〇 Pty Ltd	事務職員	経理・情報処理	パート職員	無
平成	8	4	～	平成	24	3	〇〇〇社会保険事務所	事務職員	文書・書類作成	正規職員	有
平成	24	4	～	平成	24	9	空白				
平成	24	10	～	平成	27	8	〇〇社労士事務所 (H27.8.31退職予定)	事務職員	文書・書類作成	正規職員	有
平成	27	4	～				〇〇〇〇支援団体(在職中)	ボランティアスタッフ (無給)	清掃作業・イベント準備	パート職員	無
			～								
			～								
			～								

今後も在職し続けるものは

外国での職歴【出向等で職歴と重なる場合もその期間を記載すること】											
元号 (西暦)	年	月	～	元号 (西暦) (退職見込を含む)	年	月	勤務先名称	職 名	職務内容	国名	雇用形 態
昭和	63	4	～	平成	1	3	〇〇 Pty Ltd	事務職員	経理・情報処理	オーストラリア	パート職員
			～								
			～								

(注) 手書きの場合、訂正箇所は二重線で抹消すること(押印不要)。
外国語に関する資格があれば免許・試験・資格等に記載のこと。
記載しきれない項目は別紙様式4に記載のこと。
本履歴書の記載内容については必ず証書等により又は在籍機関等に直接確認のうえ、相違脱漏のないよう本人が作成してください。
経歴詐称があった場合は採用取り消しや懲戒解雇等になることがあります。
また、採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は、採用日に遡及して給与を返納しなければならないことがあります。

データ入力される場合、別紙様式1の氏名・現在日を入力すると自動入力されます。

令和 7 年 3 月 31 日 現在 氏名: 岡大 太郎

国立大学法人岡山大学様式

志望の動機・自己PR事項など
趣味・特技
健康状態・既往症
本人希望記載欄

(注)手書きの場合、訂正箇所は二重線で抹消すること(押印不要)

本履歴書の記載内容については必ず証書等により又は在籍機関等に直接確認のうえ、相違脱漏のないよう本人が作成してください。
経歴詐称があった場合は採用取り消しや懲戒解雇等になることがあります。
また、採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は、採用日に遡及して給与を返納しなければならないことがあります。

データ入力される場合、別紙様式1の氏名・現在日を入力すると自動入力されます。

令和 7 年 3 月 31 日現在 氏名: 岡大 太郎

職 歴 等											
元号 (西暦)	年	月	～	元号 (西暦) (退職見込を含む)	年	月	所 属 組 織 (部・課・研究室名)	職 名	職務・研究従事内容	雇用形態	健康保険 加入の有 無
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								
			～								

備 考

免許・試験・資格等
平成12年4月10日 看護師免許(第〇〇〇〇号)
平成26年5月2日 〇〇認定医(第△△△△号)□□学会

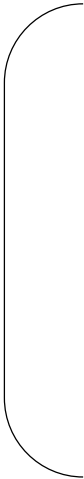
(注) 手書きの場合、訂正箇所は二重線で抹消すること(押印不要)。
他の様式に記載しきれない項目はこちらに記載すること。
本履歴書の記載内容については必ず証書等により又は在籍機関等に直接確認のうえ、相違脱漏のないよう本人が作成してください。
経歴詐称があった場合は採用取り消しや懲戒解雇等になることがあります。
また、採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は、採用日に遡及して給与を返納しなければならないことがあります。

(注) 本様式は、採用時に必要な情報ですので、応募時に提出は不要です。
採用内定後にご提出ください。
外国籍である場合は、在留カード両面のコピーを貼付ください。

国籍	日本					
改 姓 歴	昭和	60 年 12 月 28 日 改 姓	フリガナ 旧 氏 名	スズキ タロウ	旧姓使用 希望の有無	有・ ☒ 無 【有の場合】 使用を希望 する姓 ()
				鈴木 太郎		
	平成	3 年 6 月 1 日 改 姓	フリガナ 旧 氏 名	ツジマ タロウ		
				津島 太郎		
	令和	5 年 10 月 5 日 改 姓	フリガナ 旧 氏 名	スズキ タロウ		
				鈴木 太郎		

在留カード(写)

(表)



(裏)



本履歴書の記載内容については必ず証書等により又は在籍機関等に直接確認のうえ、相違脱漏のないよう本人が作成してください。
経歴詐称があった場合は採用取り消しや懲戒解雇等になることがあります。
また、採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は、採用日に遡りして給与を返納しなければならないことがあります。

令和 7 年 3 月 31 日 氏名: 岡大 太郎